

改訂年月 令和2年1月
(使用上の注意) 相談すること 2.の症状
及び効能又は効果の追記

第2類医薬品
かぜ薬

服用に当たって、この説明文書を必ず読むこと。
また、必要なときに読めるよう大切に保存すること。

ナナ顆粒

人参・地竜配合



使用上の注意

してはいけないこと



(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと

（眠気等があらわれることがある。）

4. 服用前後は飲酒しないこと

5. 長期連用しないこと

相談すること



1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 授乳中の人は。
- (4) 水痘（水ぼうそう）若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児（15歳未満）。
- (5) 高齢者。
- (6) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (7) 次の症状のある人。
高熱、排尿困難
- (8) 次の診断を受けた人。
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
呼吸器	息切れ、息苦しさ
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
シヨツク（アナフィラキシー）	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、どのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群（ステーブンス・ジョンソン症候群）	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤・赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿瘍）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
中毒性表皮壞死融解症	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
急性汎発性発疹性膿疱症	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。

症状の名称	症状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがある、息苦くなる、空せき、発熱等があらわれ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しいう等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、齒ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白く見える、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

口のかわき、眠気

4. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

【効能又は効果】

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒（発熱によるさむけ）、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

【用法及び用量】

年齢区分	1回量	服用回数	服用時期
15歳以上	1包	1日3回	食後なるべく30分以内に服用
11歳以上15歳未満	2/3包		
7歳以上11歳未満	1/2包		
3歳以上7歳未満	1/3包		
1歳以上3歳未満	1/4包		
1歳未満	服用しないこと		

◎用法及び用量に関する注意

- (1) 定められた用法及び用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用されること。
- (3) 2歳未満の乳幼児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。

【成分及び分量】

1日量(3包=3,000mg) 中

[褐色顆粒] 1,500mg 中 [白色顆粒] 1,500mg 中
人参エキス（原生葉1,333mg）…200mg アセトアミノフェン……………300mg
地竜エキス散（原生葉400mg）…200mg エテンデミド……………300mg
アセトアミノフェン……………300mg クロルフェニラミンマレイン酸塩…7.5mg
dL-メチルエフェドリン塩酸塩…60mg デキストロメトルファン臭化水素塩水和物…48mg
無水カフェイン……………75mg

添加物としてグリチルリチン酸二カリウム、バレイショデンプン、乳糖水和物、ヒドロキシプロピルセルロース、結晶セルロース、カルメロースカルシウム、軽質無水ケイ酸を含有する。

◎成分及び分量に関する注意

- (1) 本剤の褐色顆粒は生葉のエキスを多く含んでいますから、製品により若干色調が異なることがあります、効果には変わりありません。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
- (4) 本剤を分割服用する場合（幼・小児が服用する場合）には、開封後1日を過ぎたものは使用しないこと。

消費者相談窓口

大和製薬株式会社

所在地 富山県富山市水橋二杉1-2

T E L 076 (478) 5171

受付日時 月～金曜日 AM10:00～PM3:00
(祝・祭日を除く)

製造販売元

大和製薬株式会社

富山県富山市水橋二杉1-2